

強盗事件を想定 職員が対応訓練

大垣西濃信金大野支店

強盗事件を想定した防犯訓練が8日、大野町大野の大垣西濃信用金庫大野支店であり、職員が非常時の対応を確認した。

年末に向けて職員の気持ちを引き締めようと揖斐署の協力で行われ、支店職員ら25人が参加した。

訓練では、犯人役の男性署員が宅配業者を装って通

強盗が押し入り、現金を要求した想定で行われた防犯訓練
＝大野町大野、大垣西濃信用金庫大野支店



手に職員1人を人質にして金銭を要求した。職員たちは犯人に対応しながら非常ボタンを押したり、犯人の体型や服装を覚えたりした。その後、犯人の特徴を用紙に記入した。

(柴田洋希)